

Abstract

AROMA RESEARCH No.75(Vol.19 No.3)

哺乳類における老化及び寿命制御機序と脳の役割

佐藤 亜希子

<要旨> これまでに、哺乳類の老化・寿命制御因子として様々な分子やシグナル伝達系が報告されている。興味深いことに、これらの因子を組織・臓器特異的に高発現/欠損させると、個体寿命が有意に延長する。これらの報告は、哺乳類における老化・寿命制御機序において、上位臓器が存在することを示唆している。近年、脳（視床下部）や脂肪組織などの機能が非常に興味深く、今後の研究の更なる進展が期待される。

<キーワード> 老化、視床下部、脂肪組織、性差